

令和7年度大学院入学試験事前課題 〔前期募集〕

教育実践高度化専攻

発達支援教育実践研究コース (幼年教育領域)

注 意 事 項

- 1 事前課題はⅠとⅡの2問で構成されている。2問とも必ず解答すること。
- 2 問題用紙と解答用紙は別である。解答は解答用紙に記入すること。
- 3 各解答用紙には、受験番号を所定の欄に必ず記入すること。
- 4 解答用紙は4枚である。1枚目～2枚目の解答用紙Ⅰに問題Ⅰの解答を記入し、3枚目～4枚目の解答用紙Ⅱに問題Ⅱの解答を記入すること。なお、解答用紙4枚は綴じたままにしておくこと。
- 5 解答用紙のみ返送すること。なお、問題用紙は回収しない。
- 6 オンライン面接時に、解答内容についても質問をするため、必ず解答のコピーを保持しておくこと。

問題Ⅰ

幼児のいざこざ場面において，保育者はどのような対応をすべきかについて，具体的な幼児の姿を示しながら，あなたの考えを述べなさい。解答用紙Ⅰに解答を記入すること。字数は1 2 0 0字以内とする。

問題Ⅱ

令和4年に制定された「こども基本法」の「基本理念」に示されている権利のうち，あなたが重要だと思うものをひとつ挙げ，その権利を守るために就学前施設はどのようなことに配慮して保育を行うべきかについて，あなたの考えを述べなさい。解答用紙Ⅱに解答を記入すること。字数は1 2 0 0字以内とする。